

Web版も
バックナンバーが
閲覧できる！
♪ウェブならではの
情報が満載！

学研 おんがく通信

2月号

2012年1月25日

Gakken
(株)学研パブリッシング 音楽出版事業室
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8
Tel. 03-6431-1220

学研 おんがく.net http://gakken-publishing.jp/ongaku/ 学研 電子ストア http://ebook.gakken.jp/gstore/

こんにちは。早くも冬の折返し地点！空気が乾燥していますね。女性のお肌には乾燥は大敵ですが…私はこの時期のピアノの音が軽やかでとても好きです。乾燥なんて、こ、怖くない!! (め)

ひとりでも譜読みが出来ますか？

音楽の基礎とも言うべき「読譜力」。店頭には読譜力を養うための、さまざまな教本やドリル、グッズなどが並び、先生方もレッスンの中で日々工夫されていることと思います。今回は、「譜読みをする」とはどういうことなのか、改めて考えてみたいと思います。

楽譜って？

まず、楽譜の構造を見てみましょう①。「音の高さ(おんぶ)」と「音の長さ(リズム)」の2つの要素が絡み合っていることがわかります。実際は、そこに指番号、強弱記号や速度記号なども加わってきます。「譜読み」と一言で言っても、私たちはたくさん要素を同時に読みとっているのです。

譜読みをするって？

次に、ピアノを弾くときのサイクルを見てみましょう②。「おんぶ」と「リズム」を同時に読みとり、それを手に伝達し、けんばんに触れて音にする・・・という作業を瞬時に繰り返す——う～ん、とても大変な作業をしているのですね。

①楽譜の構造

音の高さ(おんぶ)
音の長さ(=リズム)

②ピアノを弾くときのサイクル

おんぶ リズム
瞬時に読みとって
手に伝達
けんばん 音に出す
反射的に!

ある脳科学の専門家が「習い事はピアノだけで良い」と発言し話題になりましたが、確かにここまで頭を使う習い事は他にないかもしれません。

読譜力を養うためには？ では、このような作業を子どもにわかりやすく指導するにはどのようにしたら良いのでしょうか？子どもは一度にいろいろなことを考えることが不得意です。まずは「おんぶ」「リズム」「けんばん」を分けて学習し、それぞれの基礎を確実に身につけていきましょう。“体得”できるまで繰り返し学習することが大切です。子どもが飽きることなく継続していけるように、ゲームを取り入れたり、歌を歌うなどして、常に楽しいレッスンを心がけましょう。

譜読みをするって？

バレンタインに聴きたいクラシック

編集部オススメの曲

- 愛の挨拶 (エルガー)
- 愛の夢 (リスト)
- 愛の喜び (クライスラー)
- バレンタイン・ワルツ (ガーシュウィン)
- 季節はずれのバレンタイン (ケージ)
- 歌の翼に (メンデルスゾーン)
- ジュ・トゥ・ヴー (あなたが欲しい) (サティ)
- 献呈 (シューマン)
- オペレッタ《メリー・ウイドウ》(レハール)
- オペラ《ばらの騎士》より「夢なのでしょう、本当ではありえない」(R.シュトラウス)
- オペラ《ラ・ボエーム》より「冷たい手を」(プッチーニ)

愛情た～っぷりの音楽を、
大好きな人と一緒に
聴いてみませんか？

オペラについて知ろう！
「オペラ・ハイライト25」
(学研パブリッシング)

NML
(ナクソス・ミュージック・ライブラリー)
で聴いてみましょう！
<http://ml.naxos.jp/>

今月のあかね先生

いよいよ新刊『ちいさなおんがくかい』が発売となりました！この教材の最大の特徴は、「音楽を楽しみながら、読譜力の基礎を身につける」こと。今月の「特集」にもあるように、読譜力の学習は大変な作業…。そんな中、色彩豊かなイラストや、多彩な音色やリズムと合わせる連弾曲は、きっと子どもたちのやる気を引き出す役割を果たすと思います。ページをめくるだけでも楽しい教材に仕上がりました!! (いも)

今月のセミナースケジュール

2/2 (木): [奈良県/奈良] 島村楽器 奈良店
『音符を読むコツ!』

2/3 (金): [大阪府/大東] 大東楽器 住道店
『子どもが飽きないリズムのレッスン!』